

埼玉県議会議員

無所属  
県議会

ももこ

40号

# この桃子



facebook

【経歴】 昭和38年3月2日生、新曽小学校、頤栄女子学院中学校・高校、蕨産義塾大学、蕨産義塾大学大学院法律研究科(法務博士(専門職))、内閣府非常勤職員、国会議員公使秘書、戸田市議会議員(1期目3,148票、2期目3,468票、連続第1位で当選)、埼玉県議会議員(13,610票、戸田市初の女性県議として当選)【所属】 政党無所属、保育士、防災士、全国手書き検定1級、書道(師範)【連絡先】 〒335-0023 戸田市本町1-21-8-1F  
TEL : 048(235)5358 ホームページ : <http://konnomomoko.com/> メールアドレス : [info@konnomomoko.com](mailto:info@konnomomoko.com)



## 県政ニュース 戸田かけはし高等特別支援学校、開校！

戸田かけはし高等特別支援学校は、戸田市・蕨市・川口市に在住の知的障害のある高等部生徒が通学する特別支援学校で、県立戸田翔陽高等学校に隣接しています。

開校式では、在校生の言葉で、「自分のことも、友達のこと、社会のこと、ありのままに受けとめて、その中で成長していきたい」という趣旨の言葉があり、素敵だなと思いました。

学校では様々な社会経験カリキュラムがあり、地域に開かれたカフェもあります。地域に開かれ、愛される学校となることを願っています。



戸田かけはし高等特別支援学校内カフェ

## 新型コロナウイルス感染症対策 集団接種会場を4会場に拡大！

埼玉県は8月から、新型コロナウイルスワクチンの接種を早めるために、埼玉県浦和合同庁舎(さいたま市浦和口)にある「県高齢者ワクチン接種センター」に加えて、新たに越谷市、川越市、熊谷市に独自に集団接種会場を開きます。市町村が行う64歳以下のワクチン接種を加速させる考えです。

私自身も県高齢者ワクチン接種センターのリハーサルに被接種者(難聴者役)として参加し、耳の下自由な方へのサポートの必要性を指摘し、その旨が翌日新聞に掲載されました。

開設8/16 予約8/12 13時～

埼玉県浦和合同庁舎

さいたま市浦和口  
北浦和3-6-5  
武田/モデルナ社製



開設8/2 予約7/29 13時～

県民健康福祉村

埼玉県越谷市北後谷82  
ファイザー社製



開設8/16 予約8/12 13時～

川越市南公民館ウェスタ川越

埼玉県川越市新宿町1丁目  
17-17  
ファイザー社製



開設8/16 予約8/12 13時～

熊谷文化創造館さくらめいと

埼玉県熊谷市拾六町111-1  
ファイザー社製



伺聴の様子



筆書の様子

難聴者役のこのコメントが掲載されました！



埼玉県が緊急事態措置区域へ

埼玉県が8月2日から8月31日まで緊急事態措置区域に追加されます。

◆対象区域：全域

◆実施期間：8月2日（月）から8月31日（火）

〈まん延防止等重点措置等との主な変更点〉

【県民に対する要請】

- ・ 下要下急の帰省や旅行など県境をまたぐ移動は、**極力**控えること。
- ・ 日中も含めた下要下急の外出・移動の自粛。特に、午後8時以降の外出を自粛すること。
- ・ 外出する必要がある場合にも、**極力** 家族や普段行動をとめている仲間と少人数で、混雑している場所や時間を避けて行動すること。

【飲食店に対する要請】

- ・ 対象施設にカラオケ店を追加
- ・ 酒類提供はカラオケ設備を使用する施設には休業を要請
- ・ 酒類提供及びカラオケ設備を使用しない施設（飲酒の機会を提供しないこと）には営業時間短縮を要請（午前5時から午後8時まで）。



第6号補正予算 121億498万6千円

○感染拡大の影響を受けている事業者への支援

- ・ 外出自粛等による影響を受けている事業者への支援 52億2,717万6千円
- ・ 酒類の提供自粛等による影響を受けている酒類販売事業者への支援 6億6,459万8千円
- ・ 感染防止対策の強化等に取り組む宿泊事業者への支援 9億997万円
- ・ 感染防止対策に取り組む地域公共交通事業者への支援 1億2,310万円

○感染拡大防止対策の実施

- ・ 高齢者・障害者入所施設及び通所施設の職員に対するPCR検査の実施 45億648万円

無所属県民会議の要望が実現！

無所属県民会議が要望していた「酒類の提供自粛等による影響を受けている酒類販売事業者への支援」が実現しました。



第7号補正予算 488億8,112万1千円

○新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止

- ・ 飲食店等に対する営業時間短縮要請等に伴う感染防止対策協力金の支給 269億3,579万3千円
- ・ 大規模施設等に対する営業時間短縮要請等に伴う感染防止対策協力金の支給 11億7,461万9千円
- ・ 彩の国「新しい生活様式」安心宣言飲食店+（プラス）等に係る現地調査 7,162万2千円

○新型コロナウイルスワクチン接種体制の強化

- ・ 個別接種促進に向けた医療機関への支援 71億7,033万3千円
- ・ 市町村の接種体制を補完する県集団接種会場の追加設置・運営 32億8,388万1千円

○生活に困っている人々への支援

- ・ 生活福祉資金特別貸付の受付期間延長に伴う助成 99億3,148万5千円
- ・ 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の支給 3億1,338万8千円



第8号補正予算 683億6,781万5千円

○新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止

- ・ 飲食店等に対する営業時間短縮要請等に伴う感染防止対策協力金の支給 535億9,539万8千円
- ・ 大規模施設等に対する営業時間短縮要請等に伴う感染防止対策協力金の支給 22億1,957万9千円
- ・ 彩の国「新しい生活様式」安心宣言飲食店+（プラス）等に係る現地調査 2億5,376万6千円

○新型コロナウイルスワクチン接種体制の強化

- ・ 個別接種促進に向けた医療機関への支援 118億5,127万3千円
- ・ 中小企業の共同実施や大学等による職場接種への支援 1億5,670万円

○新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者への支援

- ・ 酒類の提供制限等により特に大きな影響を受けている酒類販売事業者等への支援 2億9,109万9千円

## 新型コロナウイルス感染症対策特別委員会

昨午までに引き続き、今午でも私は新型コロナウイルス感染症対策特別委員会に所属しています。石川忠義議員（久喜市）、岡村ゆり子議員（川口市）と3人です。

担当課より県の取組みの議事を受けたのち、私は、主に以下の点を質疑しました。

①ワクチン接種の副反応、特にアナフィラキシー反応や死亡事例等の状況とその把握について

②オリンピック・パラリンピック開催にあたっての感染拡大の見込みとその対応について

③保健所職員等の残業状況と体調不良者について

④新型コロナウイルス感染症の感染を不安に思っている登校できていない児童・生徒の状況とその支援について

これに対し、担当課より下答の答弁がありました。

①基本的に法律上、医療機関から直接国に報告することになっており、県への報告義務はないが、今後国に対し情報提供をお願いします。医師会とは意見交換の場で共有したい。

②開催自体で増加はしないと考えるが、人流の増加等で感染拡大の恐れはありと見込む。

③最長は1月熊谷保健所で207時間の職員。体

調不良者はいないが、勤務環境の変化に伴う体調不良は2名。

④昨午9月時点で232人だったが、最新では127人（小40人、中21人、高0人、特26人）。学習プリントやGIGAスクール構想によるオンライン化を活用し対応している。

この他、他の委員から、まん延防止等重点措置区域の指定のあり方について、県ワクチン集団接種会場について、職員のワークライフバランスについて、埼玉県宿泊・自宅療養者支援センターについて等、非常に活発な議論が行われました。

新型コロナウイルス感染症はまだまだ収束が見えませんが、ワクチンの接種拡大も早急に進め、最優先かつ全力で取り組んで参ります。



## 福祉保健医療委員会



### 高齢者・障害者施設等職員のPCR検査費を可決

福祉保健医療委員会では、生活困窮者支援強化対策、高齢者・障害者入所施設及び通所施設の職員のPCR検査費用等の補正予算を審議し、「蕨川郷」（重度知的障がいや心身障がいのある方が利用する県立福祉施設）や「上里学園」（児童養育施設）の利用状況等の報告を受けました。

補正予算については、上記PCR検査につき自民党より予算の削減を求める趣旨の附帯決議が提案されましたが、無所属県民会議は政府の新型コロナウイルス感染症対策の基本方針に基づき行われるものであり、削減によって生じた財源をほかに振り分けることは困難と解するとし、反対しました。なお、議案についてはすべて可決されました。

また、蕨川郷については利用者の長期化・高齢化を、上里学園については施設小規模化・家庭的養育化の必要性を指摘しました。



## 公社事業対策特別委員会



### 下水道公社に「環境を意識した行動を！」

公社事業対策特別委員会では、公社事業の経営・見直しに關する総合対策が付託され、公社における改革の取組について審査しています。

今回は、「公益社団法人埼玉県農林公社」、「埼玉県土地開発公社」及び「公益財団法人埼玉県下水道公社」の審査を行いました。

特に私は、埼玉県下水道公社について、効果的な普及啓発事業の実施等について質疑し、ホームページ等の掲載数やイベントの参加者の目標値につき、「すでに昨午目標値を満たしており、今後は掲載数や参加者数の人数だけでなく、掲載者や参加者が環境を意識した行動へ促すことを次の目的とするべきではないか」と意見・提言しました。

また、台風19号の際 荒川水循環センターの雨水処理能力を超え逆流した問題につき、改善状況を確証しました。



## 会派視察 渋沢栄一誕生の地を視察！

深谷市にある渋沢栄一記念館、渋沢栄一生涯の地「中ん家」、深谷レンガを用いた深谷市新子舎等を訪問させていただきました。



渋沢栄一記念館

渋沢栄一翁は新一万円札の顔となり、NHK大河ドラマ『青天を衝け』でも活躍の埼玉県が生んだ偉人です。



深谷市新子舎等訪問1

渋沢栄一翁が生まれ育った馬土や渋沢栄一翁の「経済道徳合一論」等を直に学ぶことができ、とても勉強になりました。



小島進深谷市長

また、元埼玉県議会議員・現深谷市長の小島進市長とも深谷レンガを用いたまちづくりや県北地域の観光業等について意見交換させていただきました。

## 会派活動 選択的夫婦別姓制度を学ぶ！

選択的夫婦別姓制度の推進を求める意見書をめぐり、推進派の当事者団体の方と慎重派の有識者の方の双方と勉強会・意見交換会をさせていただきました。

推進派の方々からはご自身の旧姓への思いや、子どもを連れて離婚や事実婚を経て苦労されたお話等、切実な思いを伺いました。

他方、慎重派の有識者の方からは「子どもの最善の利益」の大切さや「ファミリーネームの消失」の恐れのご指摘を伺いました。

会派内で議論を深め、会派としては趣旨採択を求めましたが否決となり、「導入」を前提とする案に対し反対しました。



元村善憲(鈴木正人県議)



選択的夫婦別姓制度勉強会①

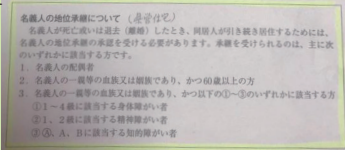


選択的夫婦別姓制度勉強会②

## ご意見対応 皆さんからのご意見にひとつひとつ対応しています。

### ①県営住宅に名義承継して住み続けたい

市外の方から「県営住宅に住んでいるが、契約者の母が亡くなった。このまま済み続けたい」とメールをいただきました。県に確認したところ、名義承継が認められる条件のいずれにも該当せず、名義承継を行うことはできませんでした。用途生活支援の策がないかお住いの自治体へお繋ぎしました。



### ③笹目川護岸の木を伐採してほしい

地元の方から「笹目川護岸に木が育っていて、流れるおそれがあり急がない」とご連絡がありました。すぐに現場を確認し、県を通じて県土整備事務所に要望し伐採していただきました。



before

after

### ②上戸田字路で事故があり、危険だ

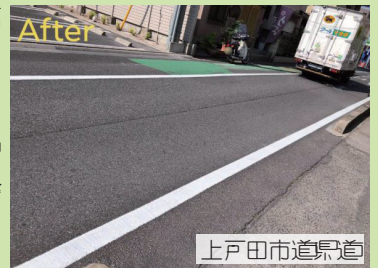
facebook上で、「上戸田T字路で先日交通事故があった。見通しが悪く危険だ」とコメントを頂きました。現場を確認し、警察に連絡し、対策を検査していただくことになりました。



上戸田T字路

### ④視覚障がいがあるが、白線が消えて見えにくい

酒井市議から「視覚障がい者の方から、『白線が消えて見えにくい』とご相談があった。改善を」とご相談をいただきました。現場を確認し、県道は県に、市道は市に、横断歩道は警察に、それぞれ修繕をお願いし、塗り直していただきました。



上戸田市道県道

### 編集後記

保育士不足が叫ばれる中、仕事や自身の子育てに役に立つかと思い、保育士試験を受験しました。試験科目である筆記試験9科目+実技試験2科目を3年間かけて合格を目指していましたが、1回で合格することができました。保育士の理念である「子供の最善の利益」を優先する姿勢を今後の仕事や子育てに活かして参りたいと思います。金野 桃子

### 皆さんのお声をお聞かせ下さい

皆さんからの声が活動の源です。県政へのご意見・ご要望、レポートを読んだご感想等をお聞かせください。

〒335-0023 戸田市本町1-21-8-1F  
無所属県民会議戸田支部 こんの桃子 048-235-5358

✉ info@konnomomoko.com